

# 2010年日本平和大会実行委員会ニュース no. 7

2010年日本平和大会実行委員会 東京都港区芝 1-4-9 日本平和委員会気付  
TEL 03(3451)6377 FAX 03(3451)6277 E-mail: [info@j-peace.org](mailto:info@j-peace.org) 10月21日

## 国際シンポ・パネリスト確定 全体集会プログラムの大筋も確認されました

20日、第7回実行委員会が11団体12人の参加で開催されました。

はじめに主催者報告について討論。今大会は、沖縄知事選挙勝利で生まれる新しい局面のもとで開かれる可能性をもっている。その勝利は、新基地建設反対、普天間基地撤去を実現する決定的な力となるとともに、海兵隊撤去・基地のない平和な沖縄へ新しい展望をつくりだす。それは同時に、全国の運動の発展の条件を大きく開くことにもなる。しかし、尖閣諸島や北朝鮮問題などの影響で、沖縄と全国に温度差があるのも事実。沖縄と全国が一体となって運動を発展させるためには、“周辺の安全を考えると米軍基地や安保は必要ではないか”という国民の多数の中にある意識にかみ合わせながら、基地も安保もなくすことこそ日本とアジアの平和を実現できることを解き明かしていくことが極めて重要になっているのではないかと。基地と安保の実態を告発し、その本質を明らかにするとともに、アジアの平和を実現する展望を具体的に明らかにし、そのためにも基地と安保をなくす方向が大事だということを積極的に明らかにすることが、今大会に求められているのではないかと。

そして、その展望との関係で、菅民主党政権のもとですすめられている日米軍事同盟強化路線の逆行性、有害性を明らかにし、警鐘を鳴らし、反対の運動を提起していくことが大事ではないかと。その際、基地の「再編強化」とはいったい具体的にどういうことなのかをリアルに明らかにすることが、運動のエネルギーを高める上で必要だ。— などの意見が出されました。

## 国際シンポジウムのパネリストを紹介します。

テーマ「米軍基地・軍事同盟のない平和なアジアの実現めざして」にふさわしい方に参加していただくことになりました。

### ✿ ジョゼフ・ガーソン さん (アメリカ)

アメリカフレンズ奉仕委員会。平和・経済的安全保障企画長です。フレンズ奉仕委員会は、平和主義を重視するキリスト教徒団体です。ガーソンさんは、原水爆禁止世界大会にも毎年参加。また、米軍基地問題、アメリカの世界戦略の分析など、世界の運動の発展に重要な貢献をしています。

### ✿ イ・ジュンキュ さん (韓国)

労働者対案社会学習院講師 (東アジア国際政治担当)。韓国の反核運動の発展と、日本の運動との連帯のために尽力してきました。日本語も堪能です。「安保と基地」の問題について、韓国の運動の視点からの発言が期待されます。

### ✿ コラソン・ヴァルデス・ファブロス さん (フィリピン)

日本でも良く知られたフィリピンの反核、反基地運動のリーダーです。今回は外国軍事基地撤去国際ネットワーク・アジア太平洋を代表して参加します。沖縄、横須賀など各地のたたかいとの連帯、軍事主義に反対し、女性の人権を守る運動の国際連帯にもとりくんでいます。

### ✿ 小沢 隆一 さん (日本)

専門は憲法学及び政治学です。東京慈恵会医科大学教授、その前は静岡大学教授です。「九条の会」事務局員として全国各地の講演で活躍をしています。また、国会では、「自衛隊のイラク派兵」「国民投票法」などで意見陳述をしています。

\* 実行委員会で確認された全体集会プログラム等については、後日お知らせします。